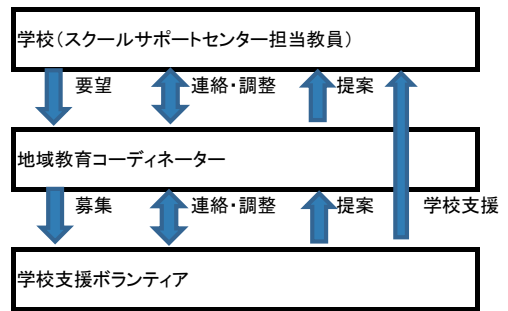


学校支援で地域づくり

栃木県佐野市		● 活動名 三義・唐沢スクールサポートセンター			● 関係する学校名 佐野市立北中学校、佐野市立犬伏小学校、佐野市立犬伏東小学校、佐野市立城北小学校		
		開始年度 平成 20 年度	学級数 21 学級	児童・生徒数 561 人			
活動内容 ■学習支援活動 ■部活動支援 ■環境整備 <input type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input type="checkbox"/> その他 ()							
統括的な地域学校協働活動推進員の数		配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数 10 人	連携団体・企業等	市民活動センター 市立図書館、文化協会 茶華道協会 公民館 国際交流協会 等		
ボランティアの数		登録人数 465 人	属性 元PTA役員 地域住民 高校生 大学生 市立図書館職員等				
参考 URL		http://www.schoolnet-sano.ed.jp/kita-j/					
● 連絡先 佐野市立北中学校				☎ 0283-23-0961			
● 活動の概要・経緯 佐野市立北中学校区は、平成 20 年度から 3 年間、学校支援地域本部事業に取り組み、学校区内の小中学校と連携した地域の教育力や教育資源の活用に取り組んできました。委託事業終了後も、PTAの協力を得て、独自に地域教育コーディネーターを配置し、活動を継続している。 各学校の地域教育コーディネーターの持つ学校支援ボランティアの情報共有を図り、複数校にまたがる学校支援ボランティアの活動が見られる。							

● 体制図



● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・地域教育コーディネーターが情報を共有することで、他校の取組や学校支援ボランティアの活動の様子を知ることができ、自校の取組に生かすことができる。
- ・学区内の小中学校が連携して取り組むことで、小学校から中学校に進んでも、同じ学校支援ボランティアから指導を受けることができ、子供たちの安心感が高まる。
- ・中学校の校庭で行うランニングクラブでは、小中学生と一緒に活動に取り組んでいる。また、地区外からの小学生の参加も有り、活動が他の地域へと広がりを見せている。
- ・ボランティアの支援を受けてきた子供たちが数年後、夏休みの学習支援に指導ボランティアとして参加することが年々増加している。中には将来、教育関係を志望している学生もあり、とても貴重な機会となっている。

【実施にあたっての工夫】

- ・学校支援ボランティアの募集は、チラシだけでなく、地域教育コーディネーターやすでに活動している学校支援ボランティアの人脈を活用し、学校現場にマッチした人材確保に努めている。
- ・ミシン指導や読み聞かせなど、学習支援に入る前に指導方法や技術についてボランティアが学ぶ機会を持っている。中・高校生の読み聞かせボランティアの指導には、市立図書館の司書や図書ボランティアの方が講師となり、本の選定や読み聞かせの指導を行っている。
- ・公民館に依頼をし、書道や絵画指導など、公民館サークルに協力を得ることで、地域の方が学んだ成果を生かす場となるようにしている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・学校支援ボランティアとして活動に参加する地域の大人に、子供と一緒に学ぶという姿勢が育まれている。
- ・地域の大人だけでなく、中学生や高校生、大学生も自分のできるボランティア活動に積極的に取り組んでいる。
- ・地域教育コーディネーターを核として、学校と地域の大人・公民館サークル等とのつながりができ、地域で子供を育てる、子供に関心を持つ地域づくりが進み始めている。

● その他

学習支援として、小学校国語科での読み聞かせを行っている。



ミシンの使い方を学ぶ



高校生による出身小学校での学習支援

ポイント

中・高校生がボランティア活動に携わるなど、地域の中で循環が始まっていますね。地域の大人たちが子供たちに対して「教える」だけではなく「寄り添い・共に学ぶ」というまなざしがあるからこそではないでしょうか。